

## 平成 25 年度 第 1 回常任理事会会議録

日時 平成 25 年 4 月 23 日 (火) 19:00～

場所 宮崎市郡医師会検査センター 1 階 休憩室

参加 常任理事：津曲（会長） 日高（副会長） 守田（副会長） 佐伯（会計） 花牟禮（事務局）  
~~坂梨（組織）~~ 深江（組織） 松尾（学術） 中村（学術） 竹ノ内（学術）  
黒木（庶務） ~~奥野（庶務）~~

議事録 黒木

次第

### 1. 開会

### 2. 平成 24 年度第 11 回常任理事会議事録確認

《承認》

### 3. 報告事項

会長（別紙参照）

- ・宮崎県技師会一般法人への移行完了
- ・定款へ基づく諸規定見直し
- ・宮崎県医療功労者表彰に日高副会長を申請
- ・技師連盟会議と日臨技総会に日高副会長が出席予定
- ・日臨技総会の資格審査委員会会議に九州支部委員（津曲会長）

会議と総会に出席予定・確認

《承認》

事務局

行事・文書について（別紙参照）

- ・鹿児島県臨床検査技師会誌春季研修会開催のお知らせ
- ・日臨技推薦事業報告書決算処理依頼 守田副会長へ
- ・平成 25 年度宮崎県医療功労者知事表彰候補者推薦について 日高副会長推薦
- ・公益社団法人移行及び宮崎県支部名称変更のご挨拶
- ・堤太郎 税理士事務所業務任意契約書

《承認》

平成 25 年度未入金者について 組織理事が中心になり確認連絡する

《承認》

平成 25 年度九州支部医学検査学会（第 48 回）九州各県 抄録・ポスター配布先と枚数

抄録部数 400 ポスター部数 110

《承認》

庶務（別紙参照）

会員の推移

4 月 23 日現在 383 名（継続 378 名、新入会員 5 名、退会 4 名、未入金者 8 名）《承認》

組織

- ・日本臨床検査技師連盟 選挙態勢

県統括責任者 日高副会長

責任者 松尾理事 中村理事 地区理事は再度確認

- ・医療関連推薦委員会 津曲会長へ（任期 3 年）

《承認》

## 学術（別紙参照）

- 1) 平成 25 年度 宮崎県精度管理事業計画案
  - ・日臨技データ標準化事業計画案に基づく提出・作業・報告
  - ・宮崎県臨床検査技師会精度管理関連事業
  - ・資料作成に関する研修会等への参加
  - ・宮崎県医師会精度管理調査関連事業

4 つの企画・予算計画書にまとめて提出 《承認》
- 2) 宮崎県データ標準化委員会委員および宮崎県精度保障施設認定委員
  - 総会での承認後日臨技へ提出 《承認》
- 3) 宮崎県基幹施設
  - 現在 宮崎大学医学部付属病院および社会医療法人同心会古賀総合病院の 2 施設
  - 今後 3 施設を目指す
- 4) 日臨技精度管理認証施設
  - 宮崎大学医学部付属病院、社会医療法人同心会古賀総合病院、
  - 社団法人八日会藤本早鈴病院 《承認》
- 5) 精度管理事業・データ標準化事業について
  - ・インターネットから各施設がデータを入力する
  - ・精度の評価まで閲覧可能になる
  - ・宮崎県はサーベイ 3 回を申請する

当分 JAMTQC とはにわネットと併用し、1 本化できるようにしたい 《承認》
- 6) 都道府県技師会別検査室精度保証施設認定証取得状況
  - 現在 4) の 3 施設のみ。今後の目標 7 施設だが認定証取得に 5 万円費用が発生する 《承認》

## 4. 審議事項（別紙参照）

- 1) 宮崎県技師会定期総会と総会終了後の合同会議について
  - ・総会レジメの修正確認と当日準備について（当日 8 時半集合）
  - ・総会終了後に第 2 回常任理事・地区理事・研究班長・合同会議を行う

説明資料等があれば 5 月 7 日までに花牟禮事務局長へ提出 《承認》
- 2) 研修会開催に関する規定修正（案）
  - ・講師料・原稿料に払い基準について
    - 会員外・・・教授・准教授・部長級：55686 円（外税）、 医師・講師級：33412 円（外税）
    - 県外会員・・・11138 円（外税）以内
  - ・取り決め事項の変更
    - ① 講義 90 分を基準から 60 分に変更
    - ② 旅費・宿泊費別途支給する
    - ③ 日臨技・各都道府県技師会役員は会員と同様の扱いとする→取り決め事項から削除
    - ④ 講師料の支払い方式は外税方式、但し、宮臨技会員は内税方式で算出 《承認》

- 3) 生涯教育推進研修会助成金について（案）
- ・日臨技生涯教育制度の行事登録を開催の2ヶ月前までに行う（厳守）
  - ・宮臨技生涯教育対象事業申請書・予算書について
    - 日臨技の企画書・予算書等をもとに作成
    - ①研修会名は研修会の内容による名称ではなく研究班等の名前で申請する  
(第1回血液研究班 生涯教育研修会等)
    - ②企画書に研修内容を記入、目的等の記入欄を追加する
    - ③予算書に支出の部に会場費の枠の新設  
収支の残額を記入し、次の時の予算書で上げる  
(第1回血液研究班の残高を第2回血液研究班研修会に上げる)
    - ④報告・決算書 会員数 非会員数を必ず記入 《承認》
- 4) 研修会開催に関する規定（変更部 案）
- ・第3条  
研修会の開催は、研修会担当者があらかじめ申請書及び企画書、予算書を  
学術担当理事、又は組織担当理事に提出し担当副会長の承認を得なければならない
  - ・第5条 2  
研修会担当者は、前項の申込者と協議し、費用負担割合等の決定事項について  
~~書面をもって~~合意を得なければならない 《承認》
- 5) 日臨技公益事業にけんこうふくしまつりの申請を行う 《承認》
- 6) 糖尿病予防啓発事業
- ・中村理事は今後精度管理（学術）に専念
  - ・事業は組織理事に引き継ぐ（検討）
  - ・学術サポート（実行委員）の方と事業を行う 《承認》
- 7) 事務局 PC およびインクジェットプリンター購入について 《承認》